

本文	グループワークでの内容
【主な取組み】	
ア 新たなまちの姿を描く「街」エリアの形成	
(ア) 人が集う、さいき城山桜ホール周辺を中心とした各種イベントの開催や、人の流れをつくる城山の利活用と城下町観光交流館等との連携	<p>○佐伯の竹灯は春（桜）の時期に開催され、県内でも珍しいので継続させたい。</p> <p>○中心部に人が集まるしくみづくりSDG s の意識の醸成（高める）ためのイベント、セミナーの開催</p> <p>○児童、生徒による観光ガイド。城山、さいき城山桜ホール周辺での活動</p>
(イ) 自転車や徒歩などそれぞれのスタイルに合わせた観光周遊ルートの活用	
(ウ) 葛港周辺を中心とした人が集うイベントの開催と景観整備	<p>○船上遊覧。</p> <p>○港の漁港業務をやめる。（鶴見、葛港どちらかに集約） ONOMICHI U 2 周辺のイメージ。</p>
(エ) 仲町、うまいもん通りの賑わいを創出する取組みへの支援	<p>○仲町のアーケードを活かす。</p> <p>○仲町の活用、商店街の活性化、海鮮通り（テーマを一つに絞る）、駐車場の整備。</p>

イ 地域資源をいかし次世代につなげる「里・浦」エリアの形成	
(ア) 「里」の自然、元越山、彦岳等を活用した地域づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ○彦岳と山桜、彦岳から尺間への登山ルート。 ○山や川を活かした地域づくり。 ○森林の活用。(キャンプ場等)
(イ) 「浦」の自然、大入島等を活かしたアウトドアの推進と景観整備	<ul style="list-style-type: none"> ○魚釣りなど、拠点づくり。 ○キャンプ場の特性と整備。 ○海洋活動。バナナボート、タライ舟等を活用したイベント。 ○大入島のスポーツアイランド化 (オルレ・サイクル・キャンプ) 。 ○オルレコースの改善。 ○島民への養殖現場見学。 ○サイクリングレースの誘致。(健康増進、キャンプ、港にレンタサイクル、交付金で道路整備。) ○アウトドアメーカー (モンベル等) の誘致。(市との協定。テント等提供、購入。→防災にも繋がる。)
(ウ) 地域の産品を活用した地域づくりの推進及び拠点づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○地域資源の活用と再発見。 ○地域の産品を活用。→佐伯殿様ブランドのPR、定着。(幕の内弁当ではなく、何か一つに特化すべき。)

ウ 「街」「里」「浦」エリアにおける歴史・文化の活用と空き家、空き店舗等の利用促進	
(ア) 地域の歴史・文化を活用した情報発信とその保存、継承に対する支援	<ul style="list-style-type: none"> ○歴史、文化を再度掘り起こし、活かす。 ○文化の情報発信（YouTube）。
(イ) 空き家、空き店舗情報の共有と利用促進の取組み及び既存施設の再利用するための活動	<ul style="list-style-type: none"> ○空き家や施設など、あるものを活用する。 ○空き家情報・制度について自治会・地区と情報を共有する。 ○空き家を活用した店、場所の提供（レンタルキッチン）。 ○空き家、空き店舗を活用したスタートアップ事業 ○廃校を宇宙教育、半導体教育の拠点に活用。（廃校全体を一体的に活用。）
エ 人が集い、安全で安心して暮らせるための新たな地域コミュニティ組織づくり	
(ア) 子育て環境の充実と防災面を意識した地域づくり	<ul style="list-style-type: none"> ○子育てしながらも、働きやすい環境づくり ○地域づくりが防災コミュニティを育てることに繋がる。 ○防災意識の向上（防災の日に「何か」をする習慣をつける。定期的にシミュレーション。） <p>防災の観点から、空き家の活用より解体が先では？</p>
(イ) 公民館・コミュニティセンターを活用した地域活動に対する支援	<ul style="list-style-type: none"> ○公民館→コミュニティセンター
(ウ) 地域内での交流イベントの推進と次世代の地域リーダーの育成	<ul style="list-style-type: none"> ○地域、自然を活かした切れ目ない（生まれてから死ぬまで）人育て
(エ) 子どもに対する地域教育、世代間交流の推進	<ul style="list-style-type: none"> ○世代間交流会 ○街歩きなどのイベントに多くの世代をまきこむ。
(オ) 団体同士が連携した地域づくりの推進	